

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第7区分
 【発行日】令和4年8月10日(2022.8.10)

【国際公開番号】WO2021/250801
 【出願番号】特願2022-530416(P2022-530416)

【国際特許分類】
B 6 5 H 8 1 / 0 6 (2 0 0 6 . 0 1)
B 6 5 B 4 1 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

B 6 5 H 8 1 / 0 6 B
 B 6 5 B 4 1 / 1 2 5 0 2 K

10

【手続補正書】
 【提出日】令和4年6月2日(2022.6.2)
 【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0005
 【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【0005】

そのために、被テーピング体に巻回するテープに「滑り」、「しわ」、「浮き」、あるいは「反り」が生じてテープ巻回品質が低下し、完成品の外観を損ねるという問題点があった。特に、図9に示すように、ねじれ形状を有する被テーピング体Aのテープ巻き、あるいは、図10(a)(b)に示す曲線形状を有する被テーピング体Bのテープ巻きでは、テーピング装置の回転中心に被テーピング体のテープ巻回部を位置させることは難しく、巻回面に粘着性を持たないポリミドフィルムのようなテープでは上記問題点が特に顕著となる。なお、図9において(a)は被テーピング体Bの正面図を示し、(b)は平面図を示している。

30

40

50